

Ⅱ 登録状況の概要

1 主要部位別罹患数

2017年のがん罹患数は12,806件(男女及び性別不詳の合計)、男性では7,250件、女性では5,556件であった。(上皮内がんを含む場合は、がん罹患数は14,392件(男女及び性別不詳の合計)、男性では7,991件、女性では6,401件であった。)

男女別に頻度の高いがんをあげると次のようになる(上皮内がんを含む)。

男性では、大腸がん19.9%、前立腺がん14.9%、肺がん14.2%、結腸がん13.8%、胃がん13.5%、直腸がん6.1%、肝および肝内胆管がん5.5%、膀胱がん4.9%、食道がん3.5%、腎・尿路のがん3.2%、膵がん3.2%、皮膚がん2.9%であった(図1-1)。

女性では、乳がん18.3%、大腸がん17.0%、結腸がん12.9%、子宮がん10.8%(子宮頸がん7.8%、子宮体がん2.8%、子宮詳細部位不明0.1%)、肺がん9.5%、胃がん8.0%、膵がん4.7%、皮膚がん4.4%、直腸がん4.1%、肝および肝内胆管がん3.1%、悪性リンパ腫2.8%、卵巣がん2.7%であった(図1-2)。

図1-1 部位別罹患数および上皮内がんを含む全がんに占める割合 2017年 男性

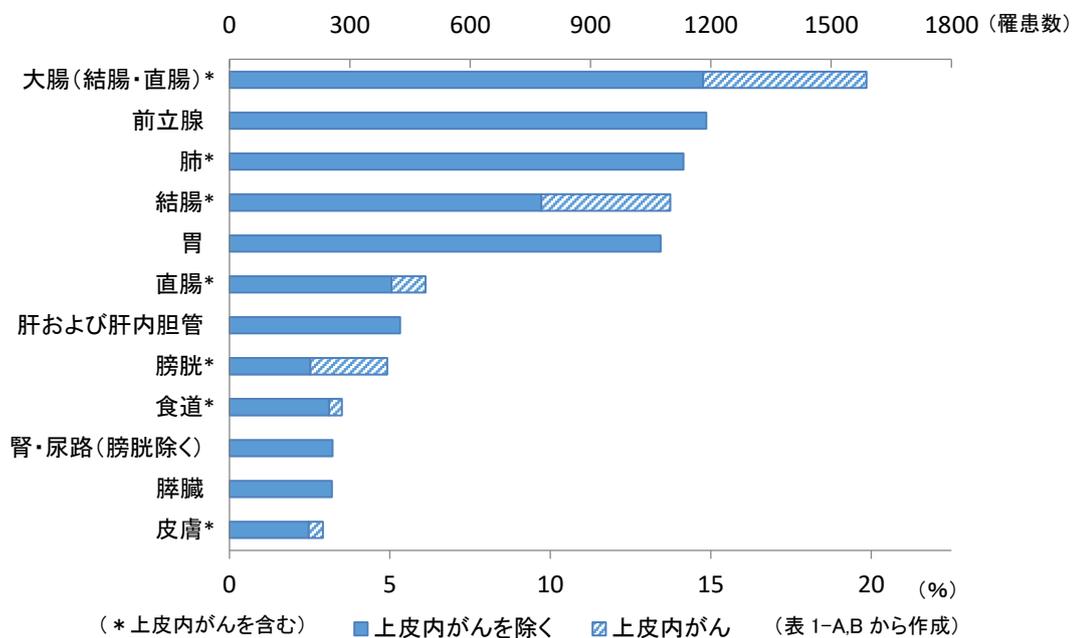


図1-2 部位別罹患数および上皮内がんを含む全がんに占める割合 2017年 女性

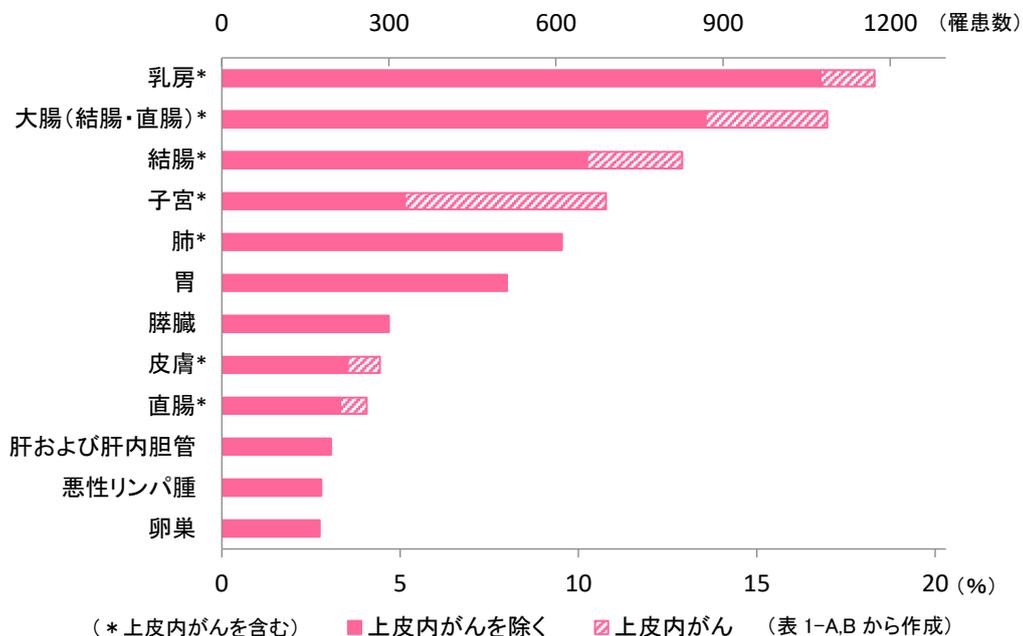


図 1-3～図 1-4 は 2016 年と 2017 年の全部位の罹患数を男女別に示し、図 1-5～図 1-6 は主要部位別の罹患数を男女別に示した。

全国の罹患数(上皮内がんを含む)は、男性では 2016 年 621,113 件、2017 年 613,172 件。女性では 2016 年 490,779 件、2017 年 480,093 件となっており、罹患数が減少している。

長崎県の男性では 2016 年 8,569 件、2017 年 7,991 件。女性では 2016 年 6,924 件、2017 年 6,401 件となっており、全国と同様に罹患数の減少がみられた。

図 1-3 罹患数 2016年・2017年 男性
 <全部位 上皮内がんを含む>

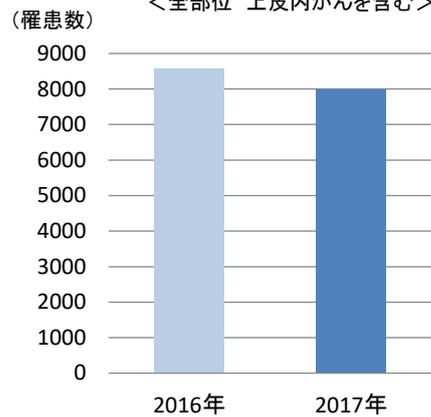
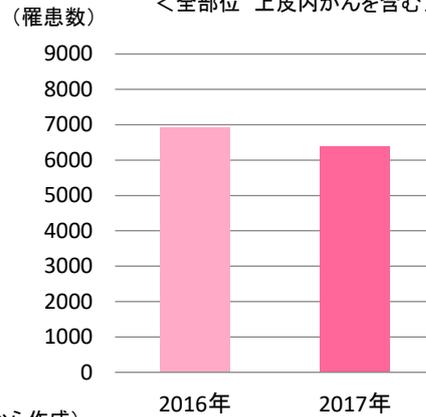
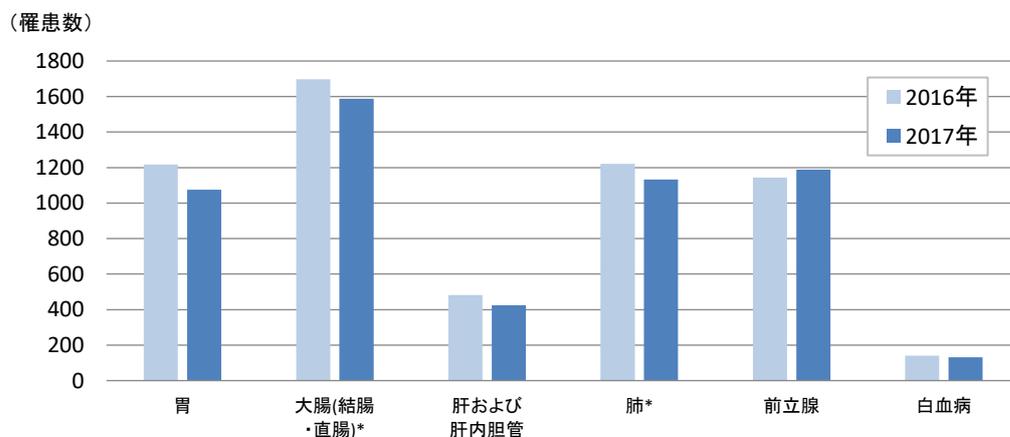


図 1-4 罹患数 2016年・2017年 女性
 <全部位 上皮内がんを含む>



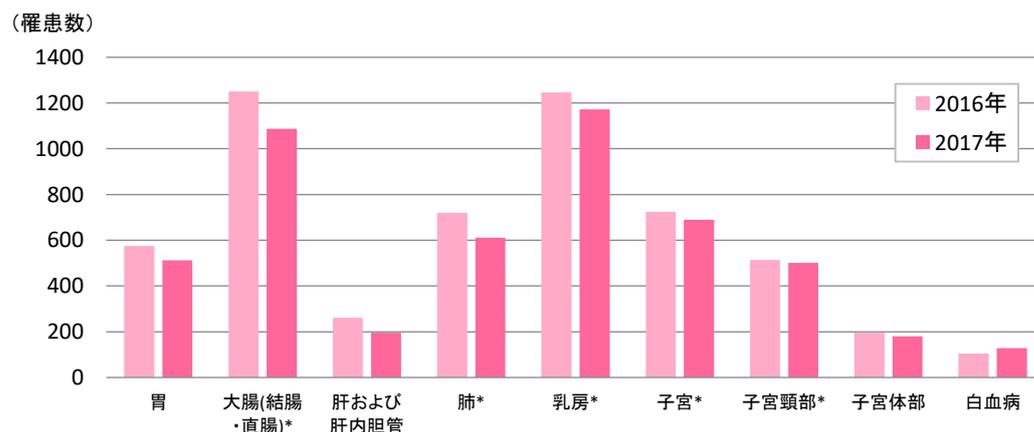
(表 101-B から作成)

図 1-5 主要部位別罹患数 2016年・2017年 男性



(*上皮内がんを含む) (表 101-B から作成)

図 1-6 主要部位別罹患数 2016年・2017年 女性



(*上皮内がんを含む) (表 101-B から作成)

図 1-7～図 1-10 は、上皮内がんを除く・含む別、男女別に 2017 年の頻度の高いがんについて罹患数の年齢分布を示したものである。

上皮内がんを含む男性についてみると、大腸がんは 74 歳までの男性に最も多いがんであることが分かる。ピーク年齢は、大腸がん、肺がんは 60 歳代後半、前立腺がん、胃がんは 70 歳代後半、肝および肝内胆管がんは 80 歳代後半であった。前立腺がんに 70 歳代前半における罹患数の落ち込みが観察された(図 1-9)。

上皮内がんを含む女性についてみると、大腸がん、胃がん、肺がんは、男性同様、高齢者に多いがんであり、年齢とともに罹患数が上昇していた。一方、乳がんは 60 歳代後半にピークがあり、40-70 歳代にかけて幅広く発生していた。子宮がんは 44 歳までの女性に最も多いがん、20 歳代後半から上昇し、40 歳代前半にピークがあり、その後、年齢とともに減少していた(図 1-10)。

図 1-7 年齢階級別罹患数 2017 年 男性<上皮内がんを除く>
(罹患数)

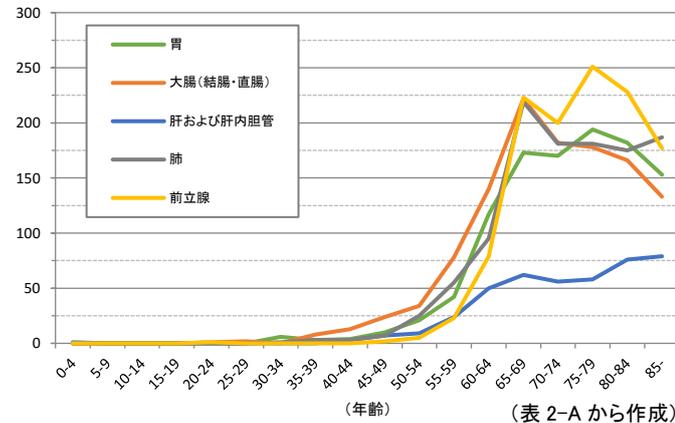


図 1-8 年齢階級別罹患数 2017 年 女性<上皮内がんを除く>
(罹患数)

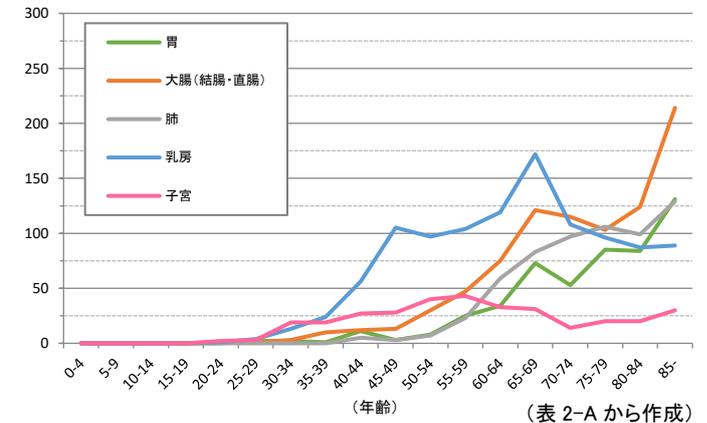


図 1-9 年齢階級別罹患数 2017 年 男性<上皮内がんを含む>
(罹患数)

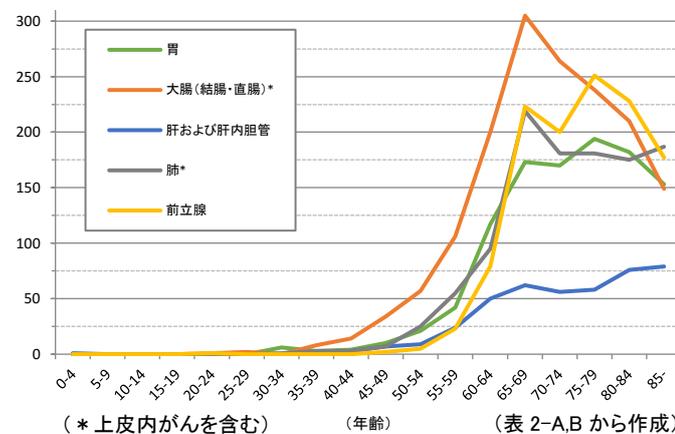
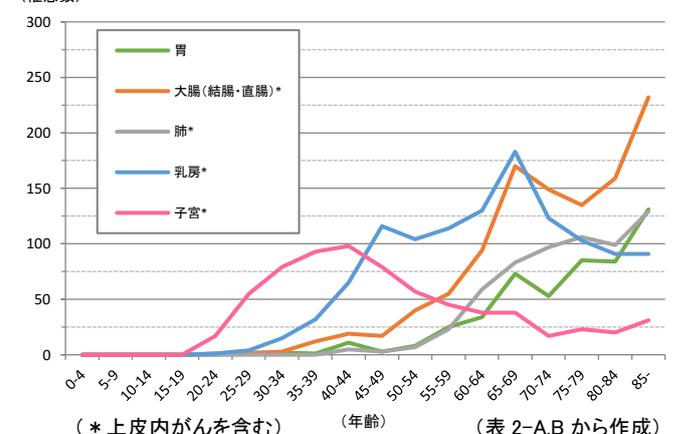


図 1-10 年齢階級別罹患数 2017 年 女性<上皮内がんを含む>
(罹患数)



2 年齢階級別罹患率

図 2-1～図 2-26 は、上皮内がんを除く・含む別、男女別、部位別にがん罹患率の年齢分布を示したものである。

いずれの部位(甲状腺がんを除く)も男性は女性より罹患率が高くなっている。40 歳代から 50 歳代に罹患率が高くなっているが、女性の乳がんは 30 歳代後半から、子宮がんは 20 歳代後半から急激に罹患率が高くなってきている(図 2-14、図 2-15)。卵巣がんは 20 歳代より上昇を始め、30 歳代より増加が目立ち、50 歳代前半から 60 歳代前半にかけて大きなピークがある(図 2-18)。脳・中枢神経系がん、甲状腺がん、悪性リンパ腫、白血病は小児から罹患率に変動がみられる(図 2-22～図 2-24、図 2-26)。

図 2-1 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 全部位 2017 年

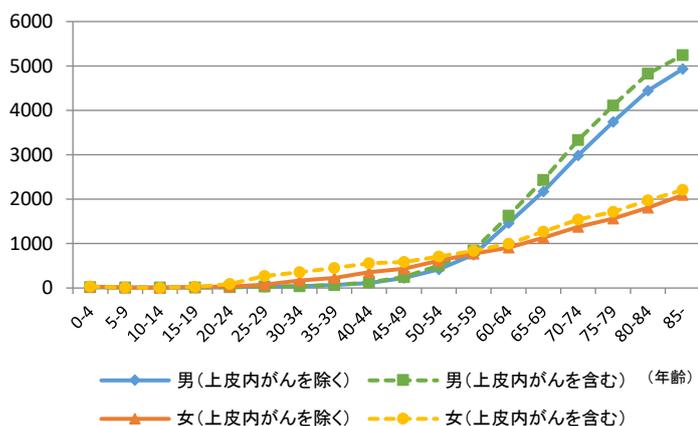


図 2-2 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 口腔・咽頭 2017 年

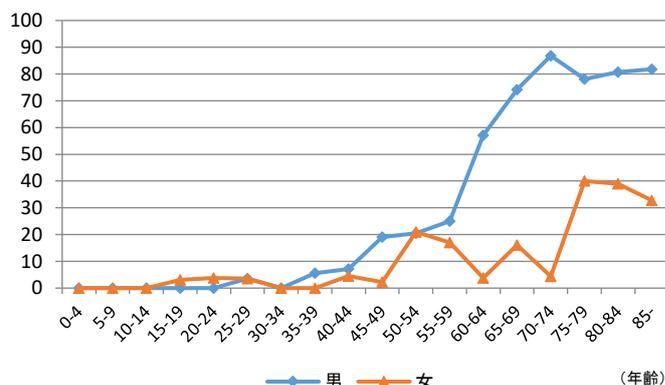


図 2-3 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 食道 2017 年

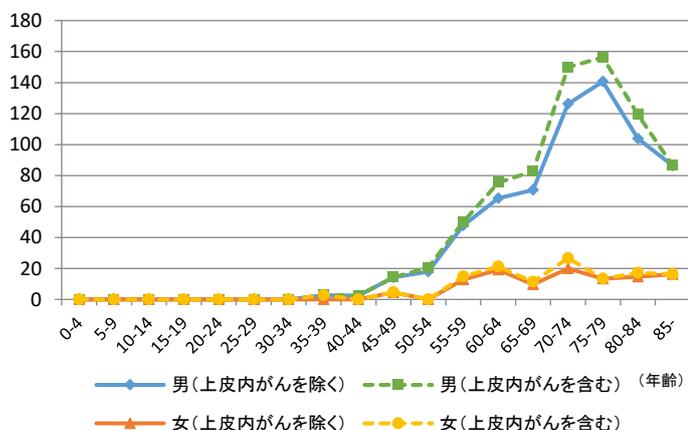


図 2-4 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 胃 2017 年

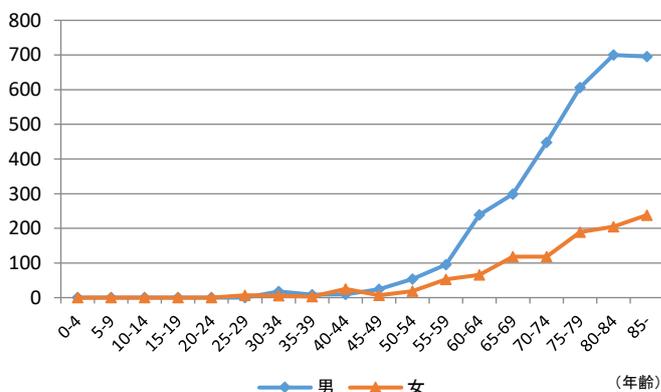


図 2-1～図 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

図 2-5 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 大腸 2017 年

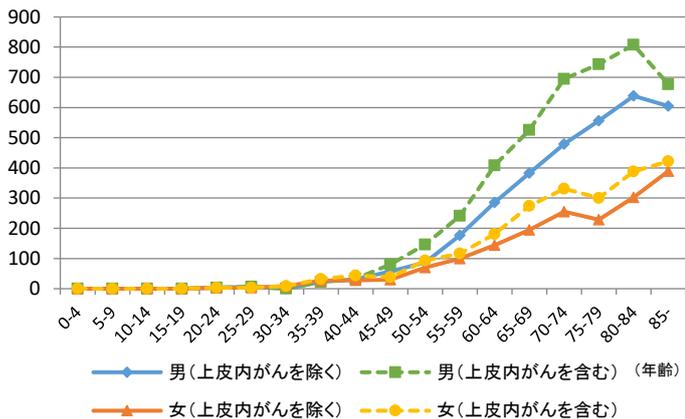


図 2-6 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 結腸 2017 年

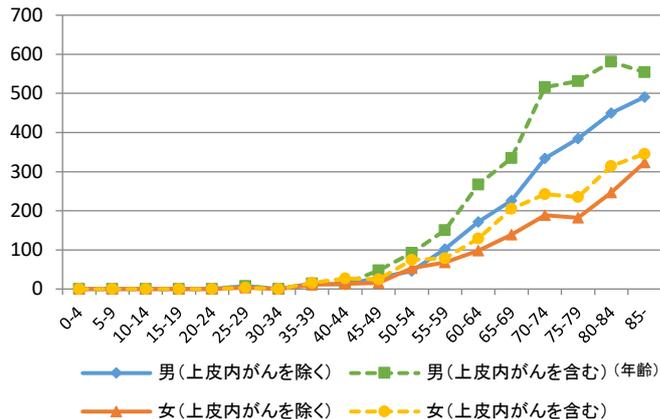


図 2-7 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 直腸 2017 年

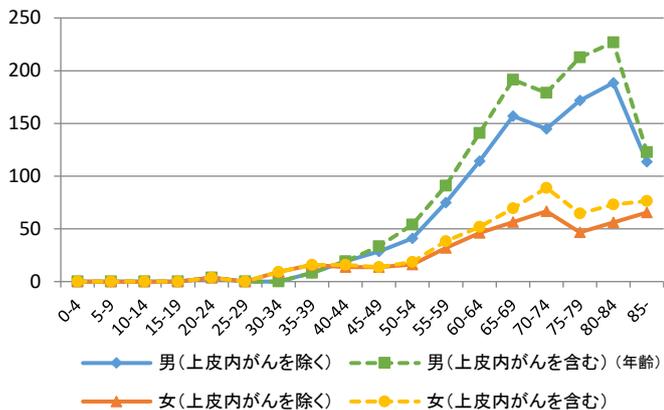


図 2-8 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 肝および肝内胆管 2017 年

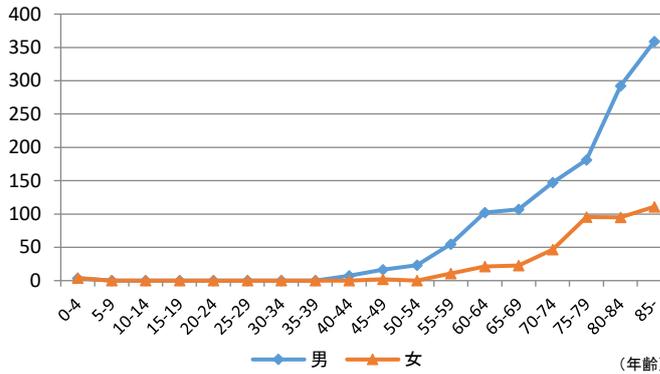


図 2-9 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 胆のう・胆管 2017 年

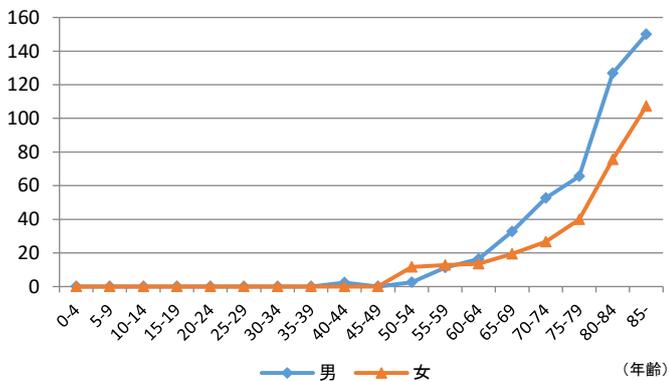


図 2-10 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 膵臓 2017 年

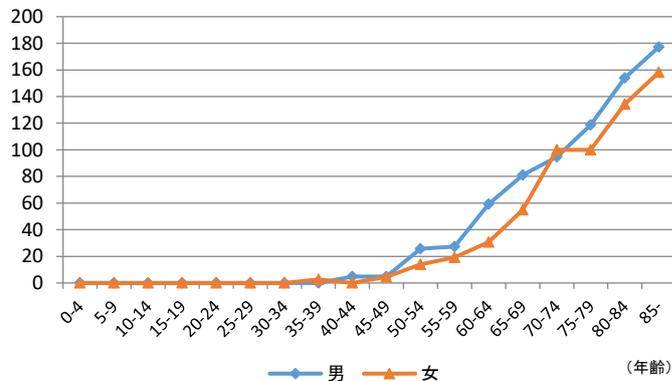


図 2-1~図 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

図 2-11 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 喉頭 2017 年

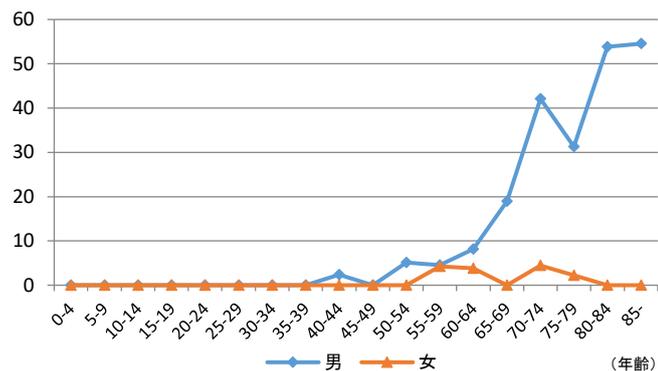


図 2-12 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 肺 2017 年

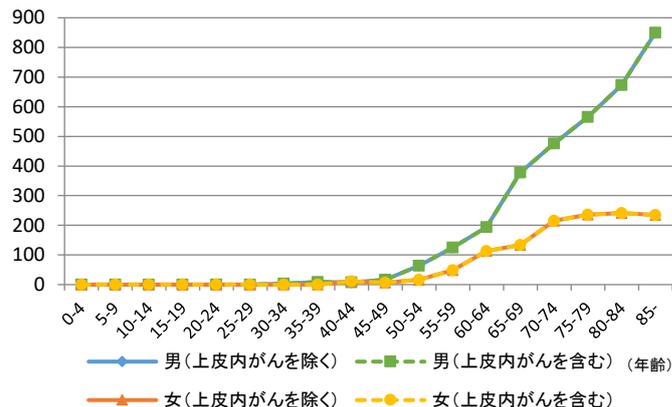


図 2-13 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 皮膚 2017 年

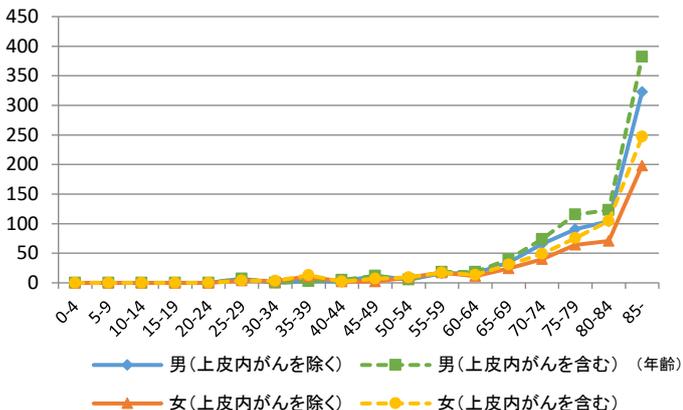


図 2-14 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 乳房 2017 年

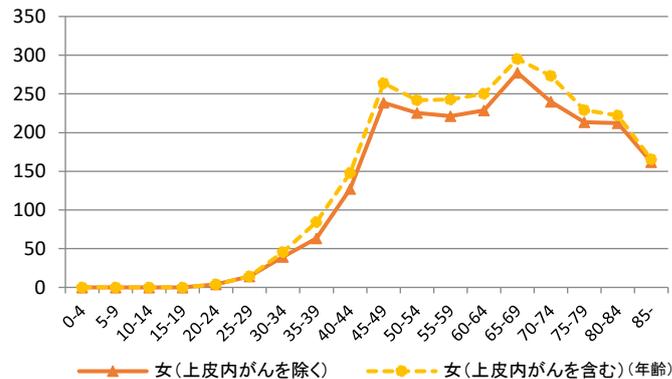


図 2-15 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 子宮 2017 年

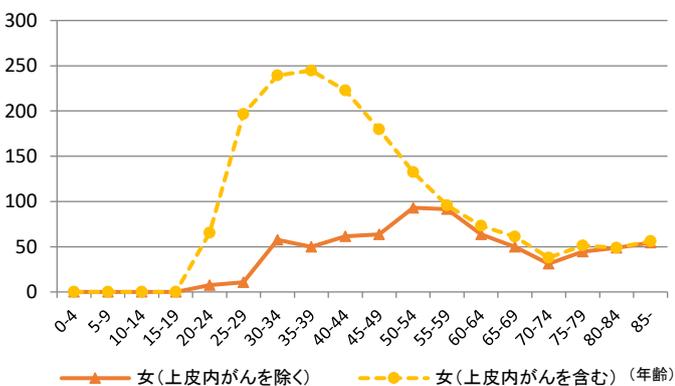


図 2-16 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 子宮頸部 2017 年

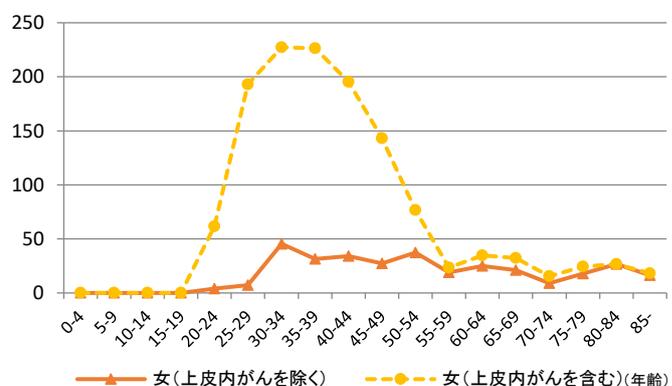


図 2-1~図 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

图 2-17 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 子宮体部 2017 年

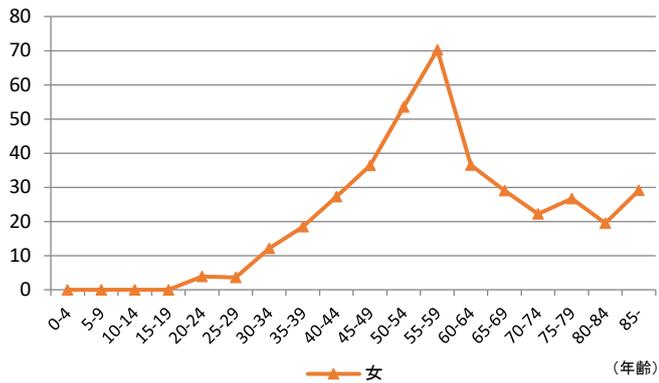


图 2-18 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 卵巣 2017 年

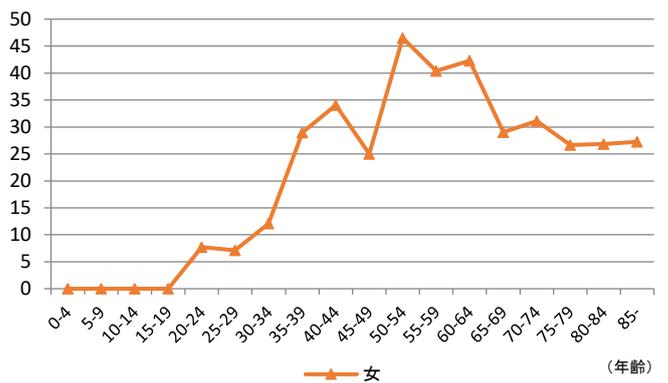


图 2-19 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 前立腺 2017 年

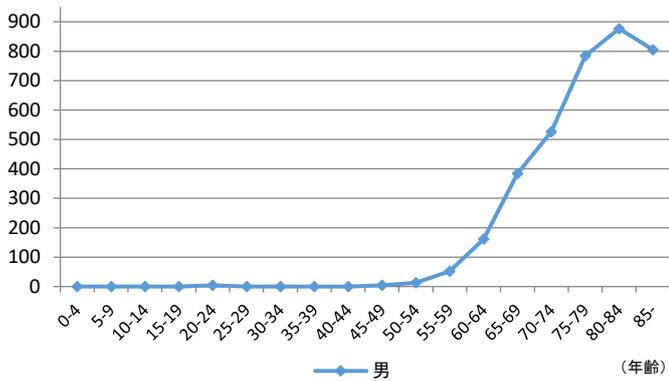


图 2-20 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 膀胱 2017 年

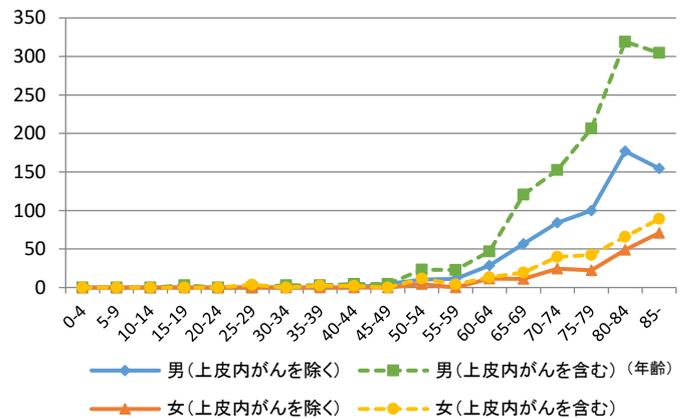


图 2-21 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 腎・尿路(膀胱を除く) 2017 年

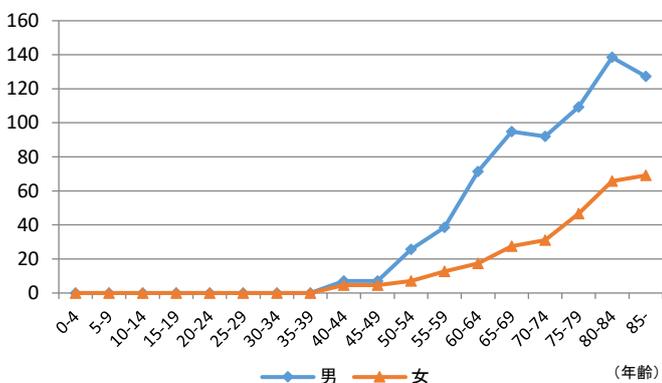


图 2-22 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 脳・中枢神経系 2017 年

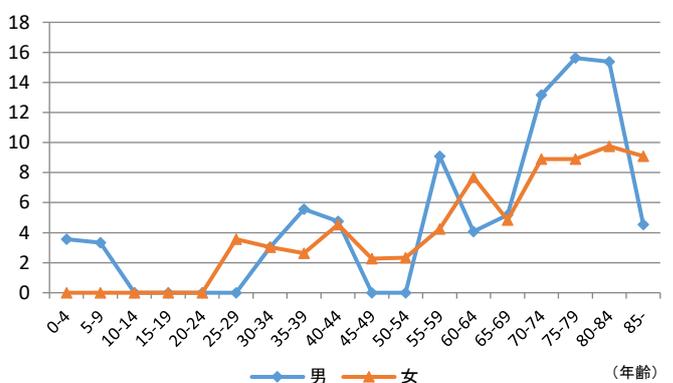


图 2-1~图 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

図 2-23 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 甲状腺 2017 年

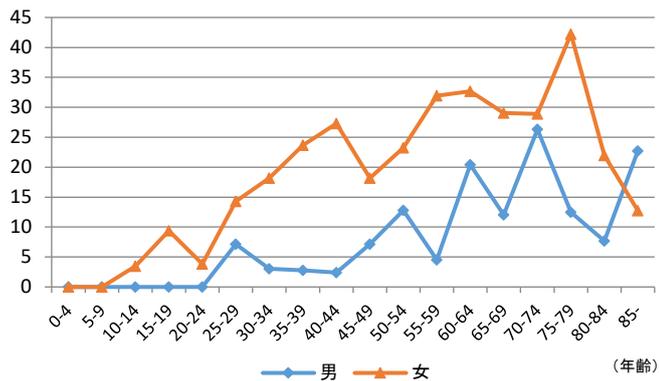


図 2-24 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 悪性リンパ腫 2017 年

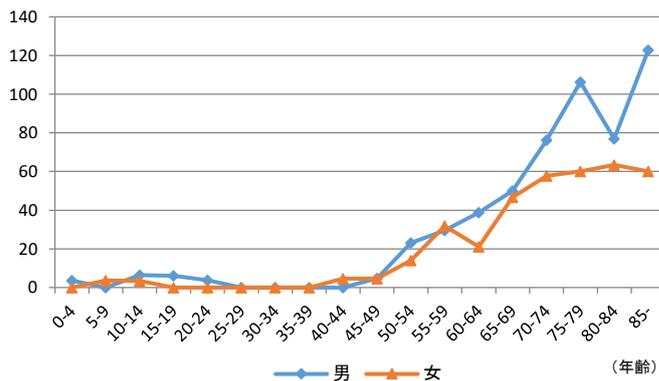


図 2-25 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 多発性骨髄腫 2017 年

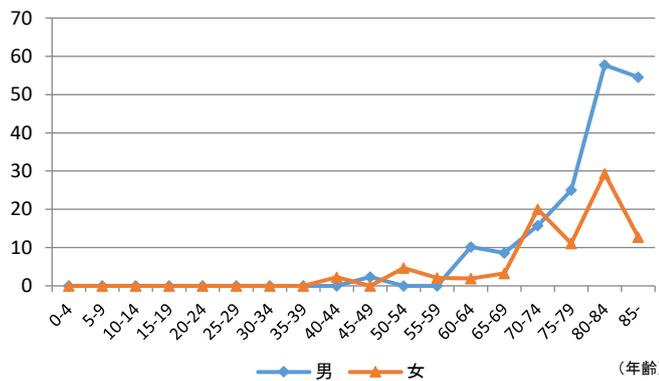


図 2-26 年齢階級別罹患率(人口 10 万対) 白血病 2017 年

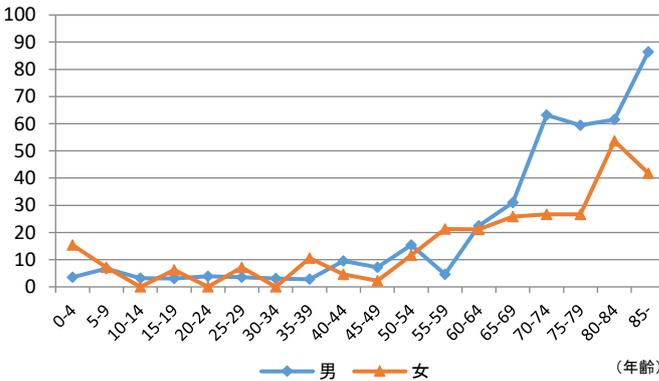


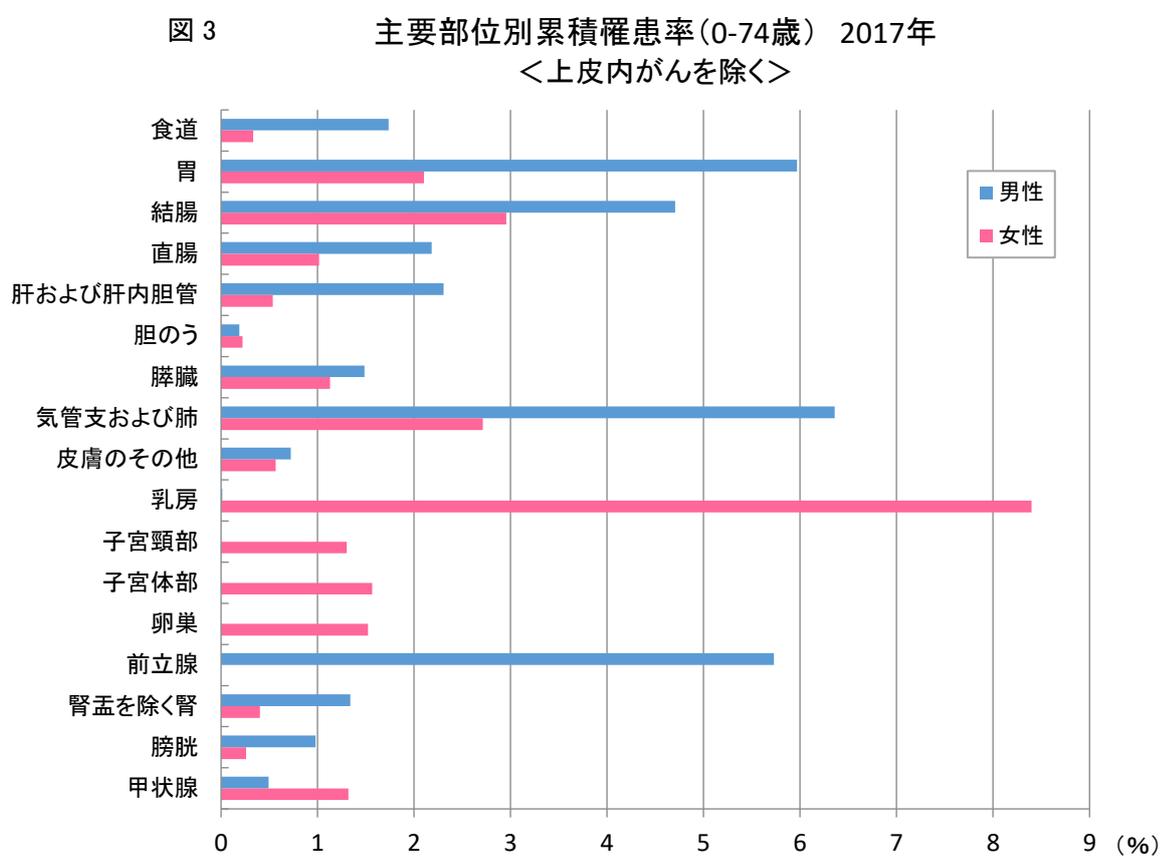
図 2-1~図 2-26 (表 3-2-A,B から作成)

3 累積罹患率

累積罹患率とは、人が生まれてからある年齢に達するまでに罹るがんの確率を表している。罹患率が1年間の人口10万人当りの罹患数で表すのに対し、累積罹患率は人口100人がある年齢に達するまでに罹るがんの総数(%)で表示される。ここでは主要部位について0歳から75歳未満の累積罹患率を男女別に図にした(図3)。

下の図を見ると、累積罹患率が高いのは、男性では気管支および肺がん6.4%、胃がん6.0%、前立腺がん5.7%であった。女性では乳がんの累積罹患率が最も高く8.4%、次いで結腸がん3.0%、気管支および肺がん2.7%であった。

図には示していないが、全部位では男性41.7%、女性30.8%である。



(付表1から作成)

4 主要部位別死亡数

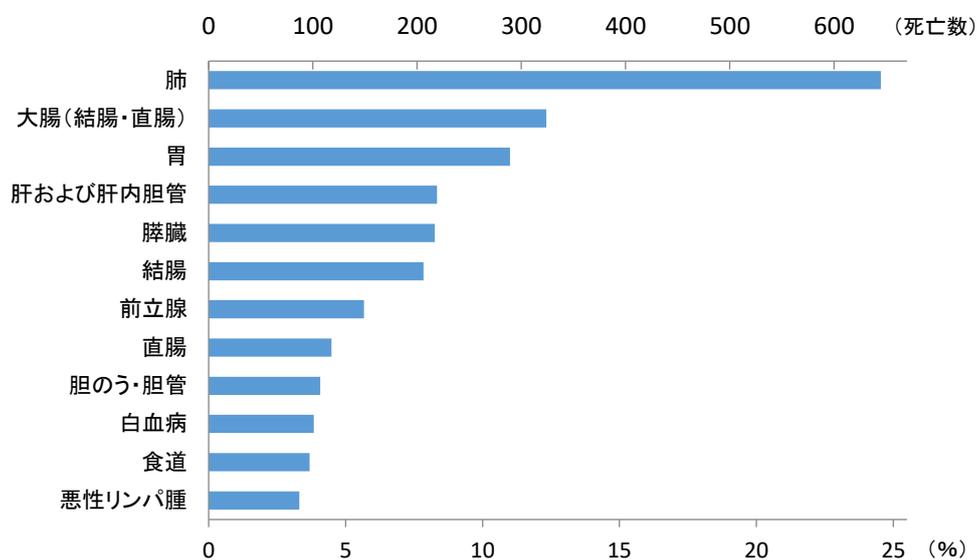
2017年のがん死亡数は4,714件(男女及び性別不詳の合計)、男性では2,620件、女性では2,094件であった。

原死因であるがんについて男女別に頻度の高いがんをあげると次のようになった。

男性では、肺がん24.6%、大腸がん12.4%、胃がん11.0%、肝および肝内胆管がん8.4%、膵がん8.3%、結腸がん7.9%、前立腺がん5.7%、直腸がん4.5%、胆のう・胆管がん4.1%、白血病3.9%、食道がん3.7%、悪性リンパ腫3.3%であった(図4-1)。

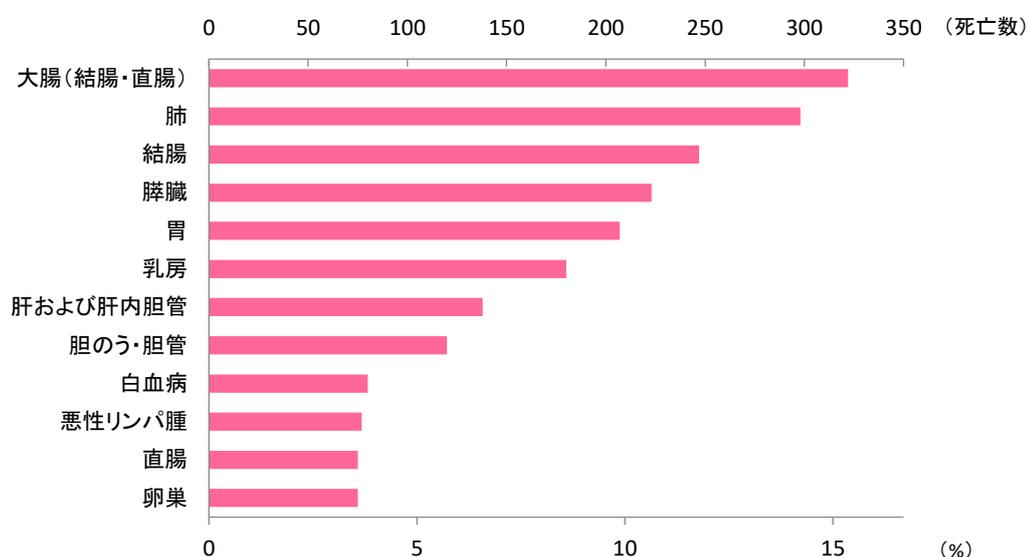
女性では、大腸がん15.4%、肺がん14.2%、結腸がん11.8%、膵がん10.6%、胃がん9.9%、乳がん8.6%、肝および肝内胆管がん6.6%、胆のう・胆管がん5.7%、白血病3.8%、悪性リンパ腫3.7%、直腸がん3.6%、卵巣がん3.6%であった(図4-2)。

図4-1 部位別死亡数および全がんに占める割合 2017年 男性



(表9から作成)

図4-2 部位別死亡数および全がんに占める割合 2017年 女性



(表9から作成)

図 4-3～図 4-4 は 2016 年と 2017 年の全部位の死亡数を男女別に示し、図 4-5～図 4-6 は主要部位別の死亡数を男女別に示した。

図 4-3 死亡数 2016年・2017年 男性
 <全部位>

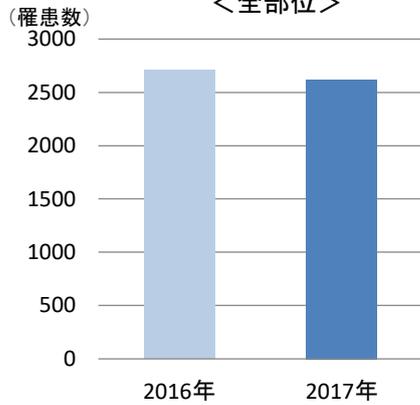
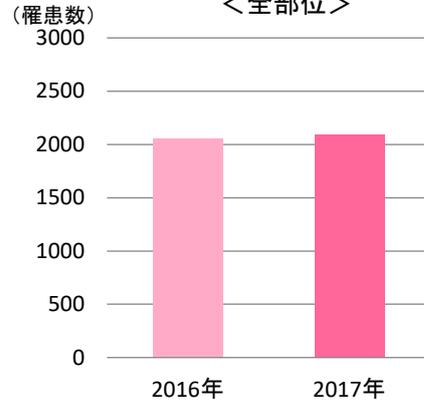
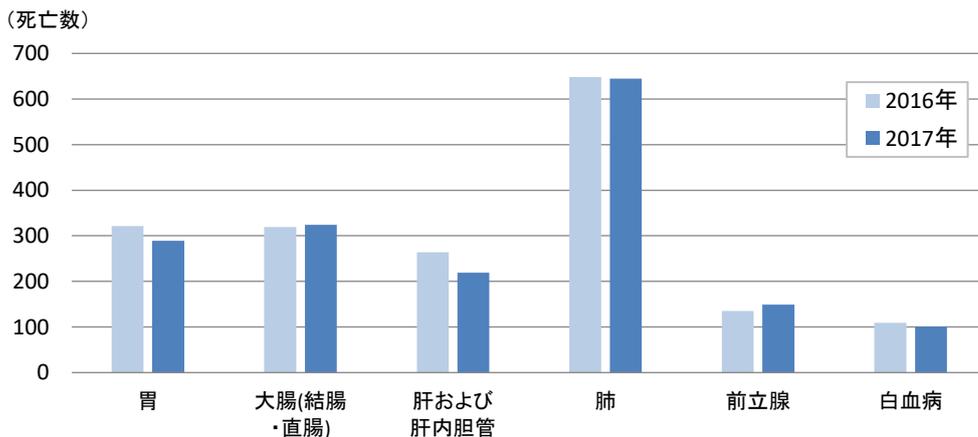


図 4-4 死亡数 2016年・2017年 女性
 <全部位>



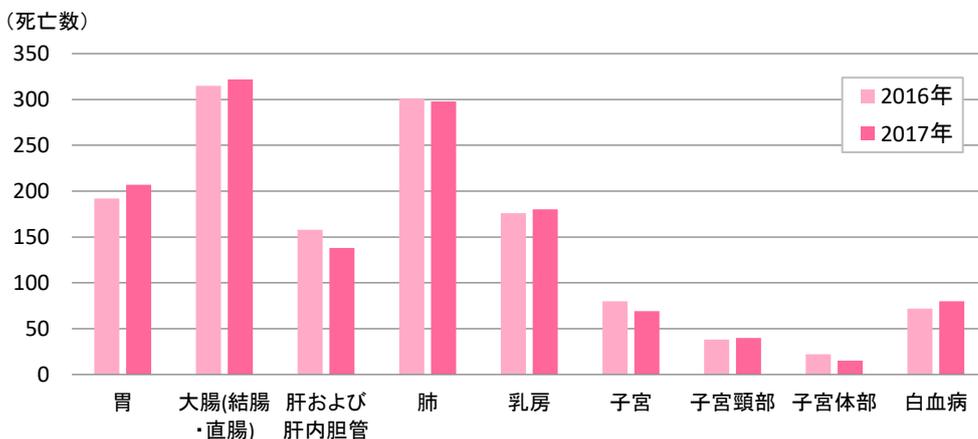
(表 102 から作成)

図 4-5 主要部位別死亡数 2016年・2017年 男性



(表 102 から作成)

図 4-6 主要部位別死亡数 2016年・2017年 女性



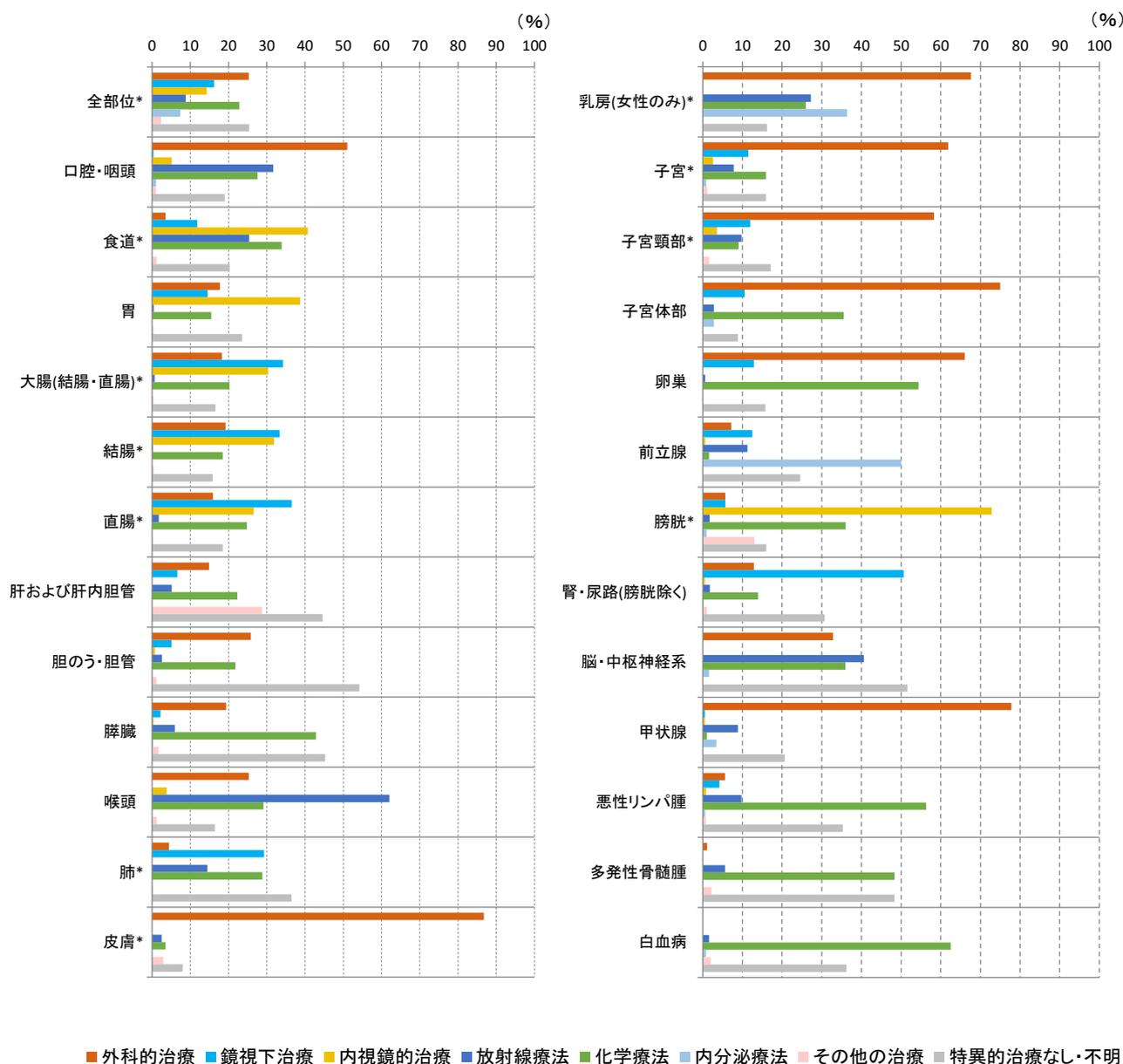
(表 102 から作成)

5 受療割合

2017年に診断されたがんについて、部位別に受療割合を示した(図5)。

全がんの25.3%が外科的治療を受けており、鏡視下治療は16.2%、内視鏡的治療は14.3%、放射線療法は8.8%、化学療法は22.8%、内分泌療法は7.4%であった。外科的治療の割合が多いのは、皮膚がん、甲状腺がん、子宮体がん、乳がん(女性のみ)、卵巣がん、子宮頸がんであった。鏡視下治療が多いは、腎・尿路のがん、直腸がんであった。食道がん、胃がん、大腸がんは、鏡視下、内視鏡的治療の両方ともに治療割合が高かった。喉頭がん、脳・中枢神経系がんで放射線療法の割合が多く、内分泌療法が多いのは前立腺がん、乳がん(女性のみ)であった。白血病、悪性リンパ腫、卵巣がん、多発性骨髄腫は、化学療法の割合が高かった。

図5 初回治療、内容割合(%) (DCOを除く) 2017年



(* 上皮内がんを含む)

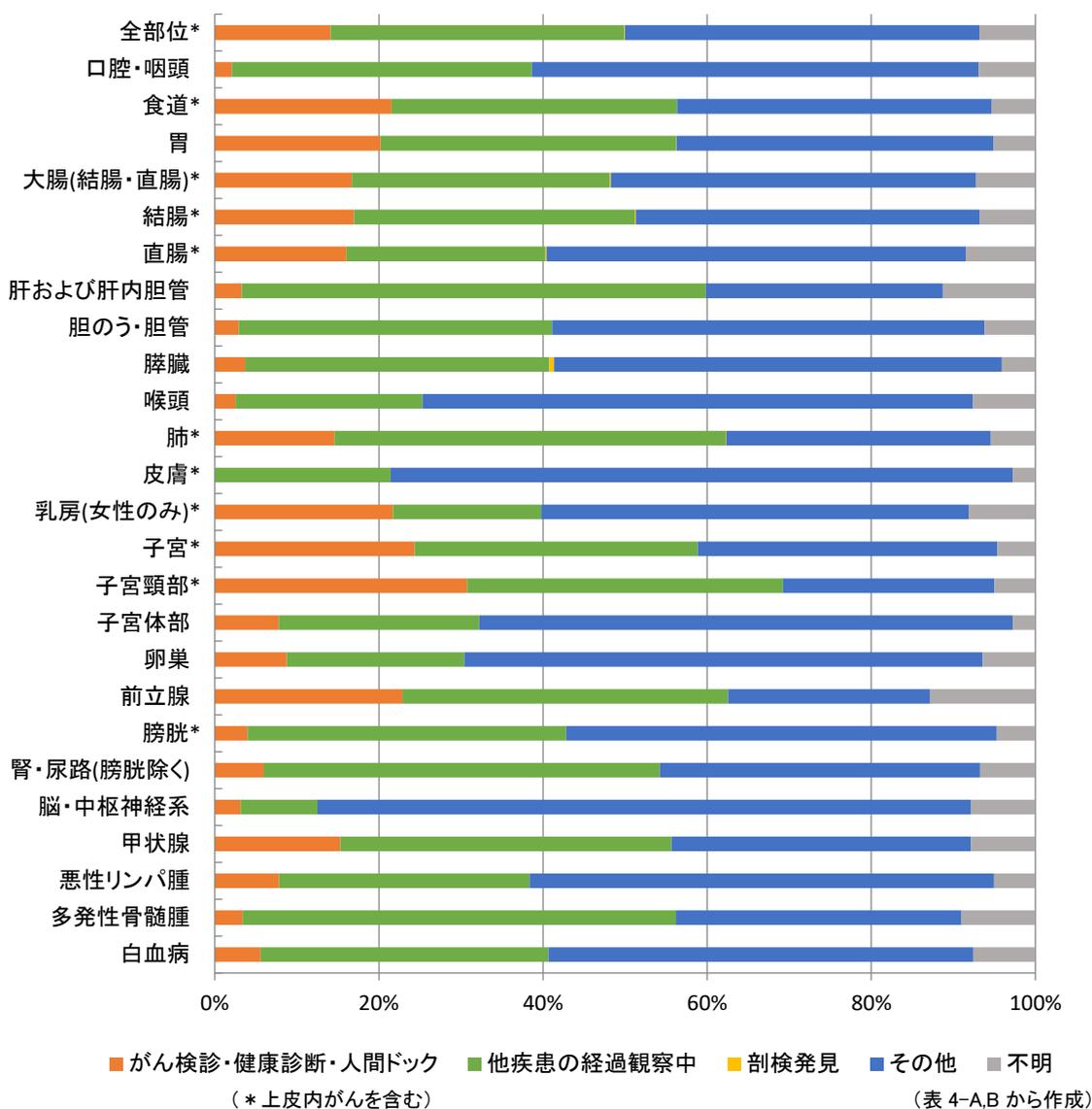
(表 6-A,B から作成)

6 発見経緯

2017年に診断されたがんについて、発見に至る経緯を、がん検診・健康診断・人間ドックによるもの、他疾患の経過観察中に偶然発見されたもの、剖検発見、その他(自覚症状による受診を含む)、不明に分け図示した(図6)。

全がんについてみると、がん検診・健康診断・人間ドックによるものは14.1%、他疾患の経過観察中35.8%、剖検発見0.1%、その他43.2%となっていた。がん検診を行っている部位に関するがん検診・健康診断・人間ドックの割合は、胃がん20.2%、大腸がん16.7%(結腸がん16.9%、直腸がん16.0%)、肺がん14.5%、乳がん(女性のみ)21.7%、子宮がん24.3%(子宮頸がん30.7%)であった。乳がん(女性のみ)を除く他の検診対象がんでは、がん検診・健康診断・人間ドックによる発見より他疾患の経過観察中に偶然発見されたものが上回っていた。肝および肝内胆管がん、多発性骨髄腫では、他疾患の経過観察中に発見されたものの割合が50%を超えていた。

図6 部位別発見経緯 (DCOを除く) 2017年



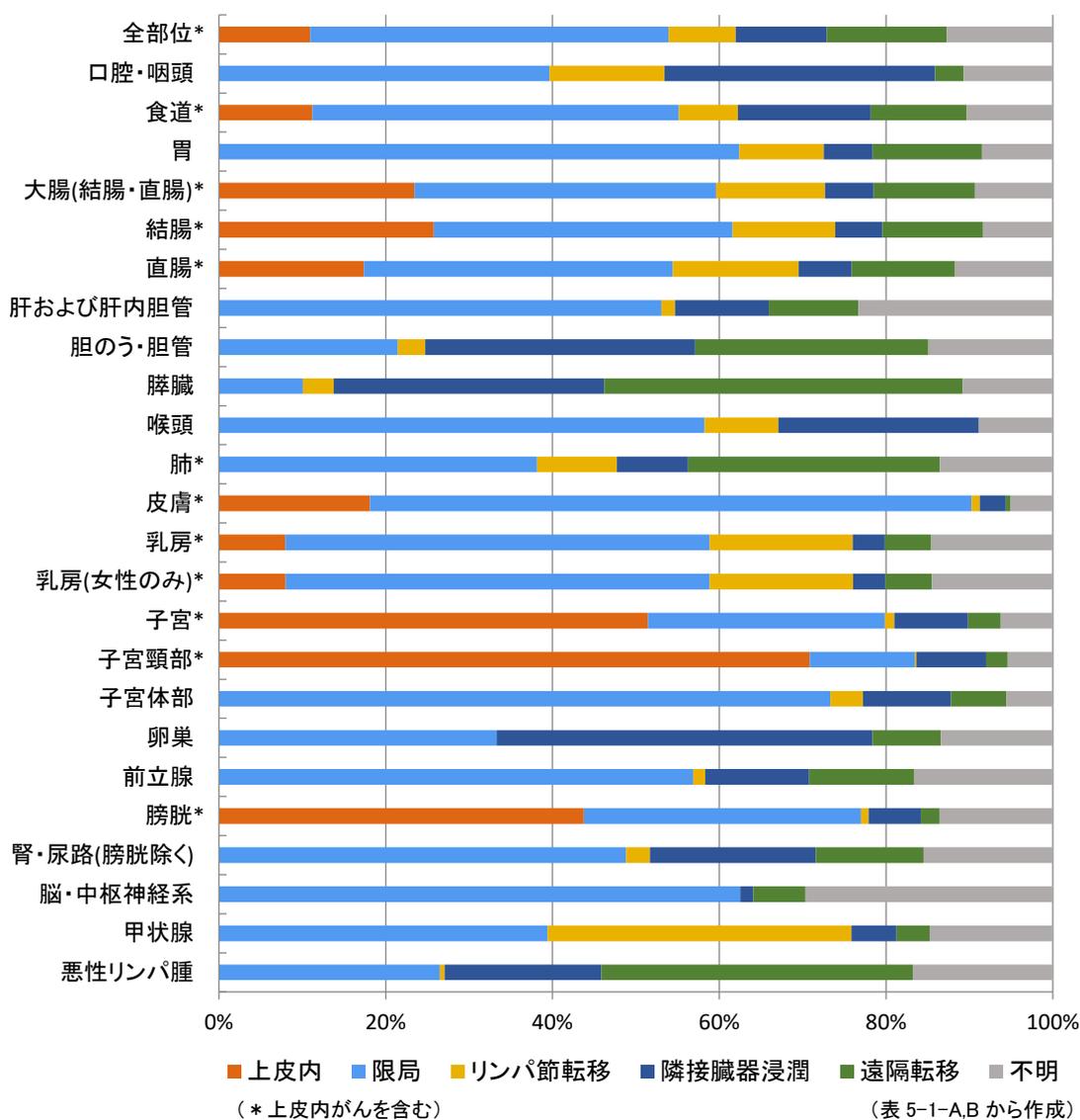
7 進展度

2017年に診断されたがんについて、部位別に進展度を示した(図7)。

全がんについてみると、上皮内 11.0%、限局 43.0%、リンパ節転移 8.1%、隣接臓器浸潤 10.9%、遠隔転移 14.4%、不明 12.7%であった。

部位別に上皮内の割合を高い方から見ると、子宮頸がん 70.9%、膀胱がん 43.8%、大腸がん(粘膜がんを含む)23.4%(結腸がん 25.8%、直腸がん 17.4%)、皮膚がん 18.1%となっていた。子宮体がん、皮膚がん、脳・中枢神経系がんでは限局の割合が高く、遠隔転移の割合が高いのは膀胱がん、悪性リンパ腫、肺がんであった。

図7 部位別進展度 (DCOを除く) 2017年



8 検診対象がんにおける進展度割合

長崎県では、胃がん・大腸がん・肺がん・乳がん・子宮がん検診が行なわれている。2017年について、検診発見がんと非検診発見がん(症状を契機として診断に至る通常の発見例等)に分け、進展度割合を比較した。なお検診の中に、がん検診以外の健康診断、人間ドック、他疾患の経過観察中の偶然発見、剖検発見を含めた。

(1) 胃がん(表 A、図 8-1)

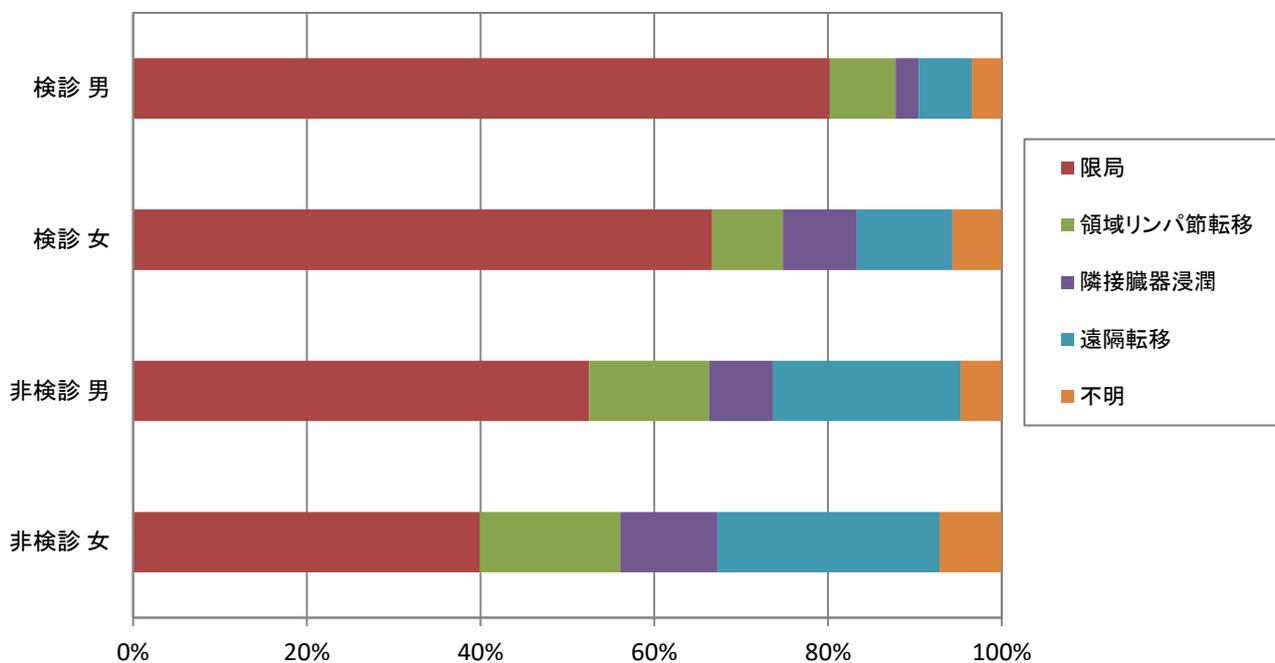
限局の割合は、検診発見がんでは男性 80.2%、女性 66.7%、非検診発見がんでは男性 52.5%、女性 39.9%であった。検診発見がんの方が明らかに限局の割合が高かった。

表 A

■発見の契機別にみた胃がんの進展度別割合 2017年

胃がん	男性			女性		
	検診	非検診	不明	検診	非検診	不明
限局	511 (80.2%)	201 (52.5%)	13 (23.6%)	164 (66.7%)	89 (39.9%)	1 (2.3%)
領域リンパ節転移	48 (7.5%)	53 (13.8%)	2 (3.6%)	20 (8.1%)	36 (16.1%)	0 (0.0%)
隣接臓器浸潤	17 (2.7%)	28 (7.3%)	1 (1.8%)	21 (8.5%)	25 (11.2%)	0 (0.0%)
遠隔転移	39 (6.1%)	83 (21.7%)	0 (0.0%)	27 (11.0%)	57 (25.6%)	0 (0.0%)
不明	22 (3.5%)	18 (4.7%)	39 (70.9%)	14 (5.7%)	16 (7.2%)	42 (97.7%)
総計	637 (100.0%)	383 (100.0%)	55 (100.0%)	246 (100.0%)	223 (100.0%)	43 (100.0%)

図 8-1 発見契機別にみた胃がんの進展度割合 2017年



(表 A から作成)

(2) 大腸がん(表 B、図 8-2)

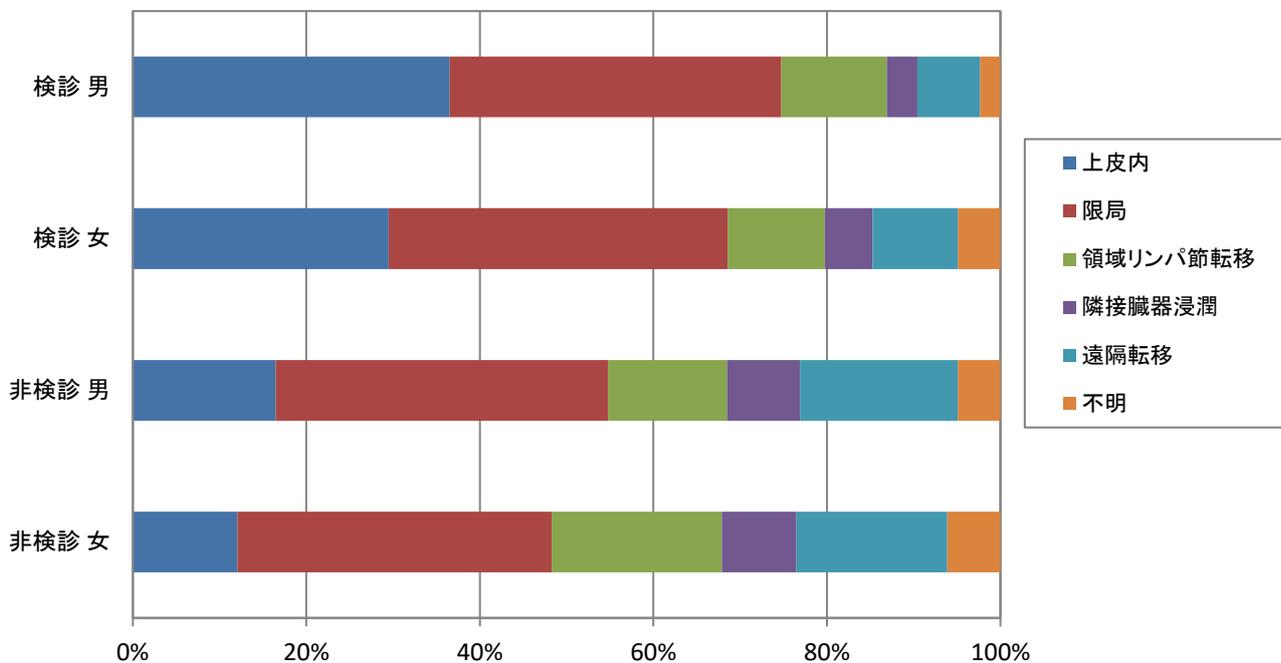
上皮内と限局の割合は、検診発見がんでは、男性 74.7%、女性 68.6%、非検診がんでは男性 54.8%、女性 48.3%であった。男女とも検診発見がんでは上皮内、限局の割合が高かった。

表 B

■発見の契機別にみた大腸がんの進展度別割合 2017年

大腸がん	男性			女性		
	検診	非検診	不明	検診	非検診	不明
上皮内	282 (36.5%)	114 (16.5%)	11 (8.9%)	150 (29.5%)	59 (12.1%)	6 (6.7%)
限局	295 (38.2%)	265 (38.3%)	14 (11.3%)	199 (39.1%)	177 (36.2%)	10 (11.2%)
領域リンパ節転移	94 (12.2%)	95 (13.7%)	3 (2.4%)	57 (11.2%)	96 (19.6%)	2 (2.2%)
隣接臓器浸潤	27 (3.5%)	58 (8.4%)	0 (0.0%)	28 (5.5%)	42 (8.6%)	0 (0.0%)
遠隔転移	56 (7.3%)	126 (18.2%)	4 (3.2%)	50 (9.8%)	85 (17.4%)	2 (2.2%)
不明	18 (2.3%)	34 (4.9%)	92 (74.2%)	25 (4.9%)	30 (6.1%)	69 (77.5%)
総計	772 (100.0%)	692 (100.0%)	124 (100.0%)	509 (100.0%)	489 (100.0%)	89 (100.0%)

図8-2 発見契機別にみた大腸がんの進展度別割合 2017年



(表 B から作成)

(3) 肺がん(表 C、図 8-3)

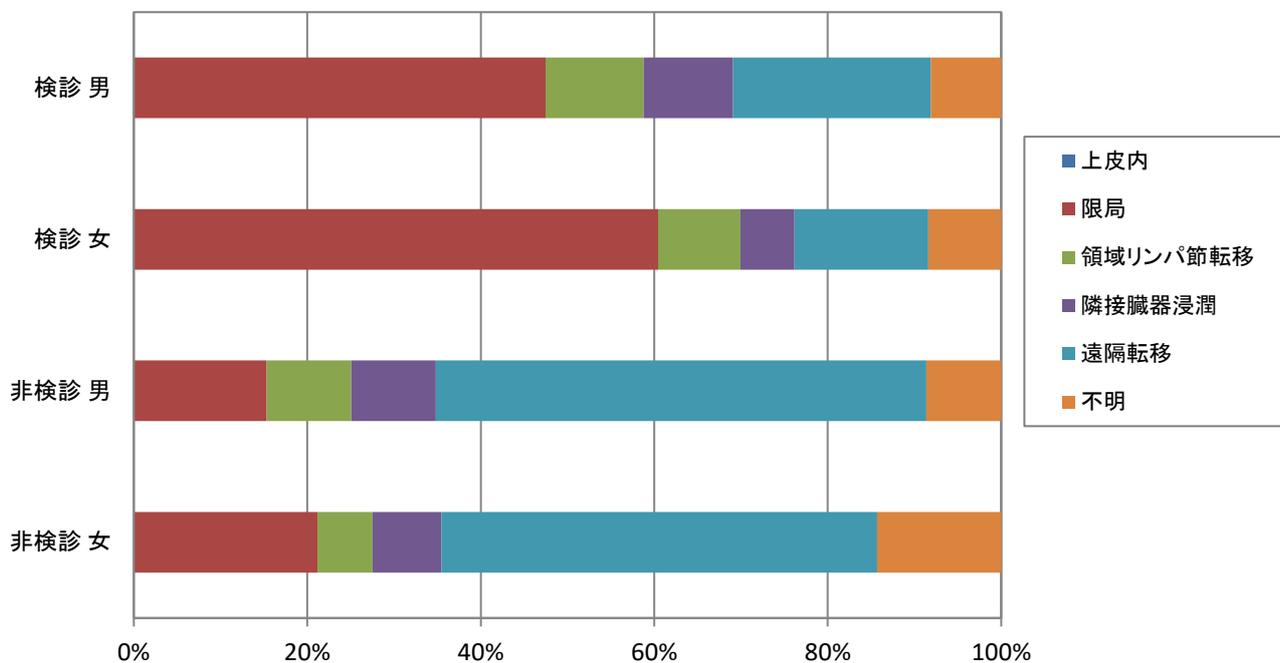
検診発見がんの上皮内と限局の割合は男性 47.5%、女性 60.4%と、女性の割合が高かった。非検診発見がんでは、男女共に何れも検診発見がんに比べ著しく限局の割合が低く、男性 56.5%、女性 50.3%と遠隔転移の割合が高かった。

表 C

■発見契機別にみた肺がんの進展度別割合 2017年

肺がん	男性			女性		
	検診	非検診	不明	検診	非検診	不明
上皮内	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
限局	327 (47.5%)	55 (15.3%)	0 (0.0%)	223 (60.4%)	40 (21.2%)	3 (5.7%)
領域リンパ節転移	78 (11.3%)	35 (9.7%)	2 (2.4%)	35 (9.5%)	12 (6.3%)	0 (0.0%)
隣接臓器浸潤	71 (10.3%)	35 (9.7%)	1 (1.2%)	23 (6.2%)	15 (7.9%)	0 (0.0%)
遠隔転移	157 (22.8%)	203 (56.5%)	1 (1.2%)	57 (15.4%)	95 (50.3%)	0 (0.0%)
不明	56 (8.1%)	31 (8.6%)	80 (95.2%)	31 (8.4%)	27 (14.3%)	50 (94.3%)
総計	689 (100.0%)	359 (100.0%)	84 (100.0%)	369 (100.0%)	189 (100.0%)	53 (100.0%)

図 8-3 発見契機別にみた肺がんの進展度別割合 2017年



(表 C から作成)

(4)乳がん(表 D、図 8-4)

上皮内と限局の割合は、検診発見では 73.9%、非検診発見がんでは 55.8%であった。

(5) 子宮頸がん(表 D、図 8-4)

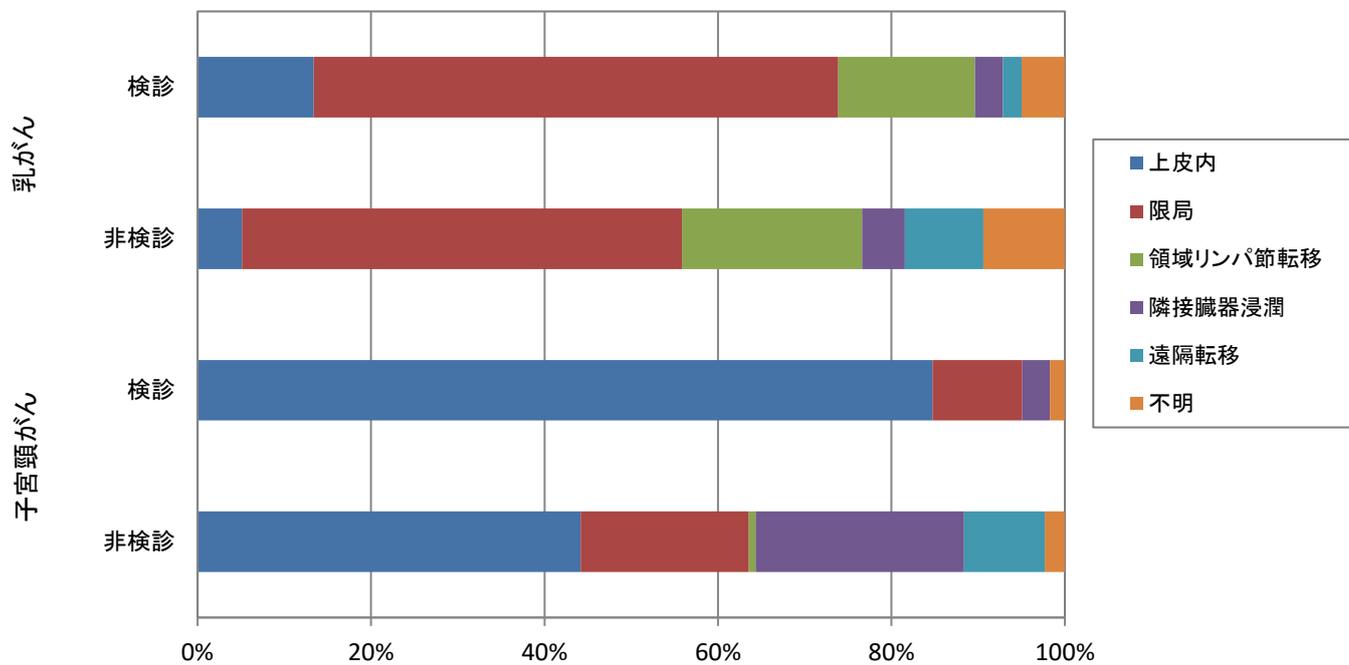
検診発見がんでは上皮内、限局の割合は 95.1%、非検診発見がんでは上皮内、限局の割合は 63.6%であり、検診発見がんの割合が著しく高かった。

表 D

■発見契機別にみた乳がん、子宮頸がんの進展度別割合 2017年

乳・子宮頸	乳がん			子宮頸がん		
	検診	非検診	不明	検診	非検診	不明
上皮内	62 (13.4%)	31 (5.1%)	0 (0.0%)	294 (84.7%)	57 (44.2%)	4 (44.2%)
限局	280 (60.5%)	308 (50.7%)	4 (3.9%)	36 (10.4%)	25 (19.4%)	2 (19.4%)
領域リンパ節転移	73 (15.8%)	126 (20.8%)	1 (1.0%)	0 (0.0%)	1 (0.8%)	0 (0.8%)
隣接臓器浸潤	15 (3.2%)	30 (4.9%)	0 (0.0%)	11 (3.2%)	31 (24.0%)	0 (24.0%)
遠隔転移	10 (2.2%)	55 (9.1%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	12 (9.3%)	1 (9.3%)
不明	23 (5.0%)	57 (9.4%)	97 (95.1%)	6 (1.7%)	3 (2.3%)	18 (2.3%)
総計	463 (100.0%)	607 (100.0%)	102 (100.0%)	347 (100.0%)	129 (100.0%)	25 (100.0%)

図 8-4 発見契機別にみた乳がん、子宮頸がんの進展度別割合 2017年

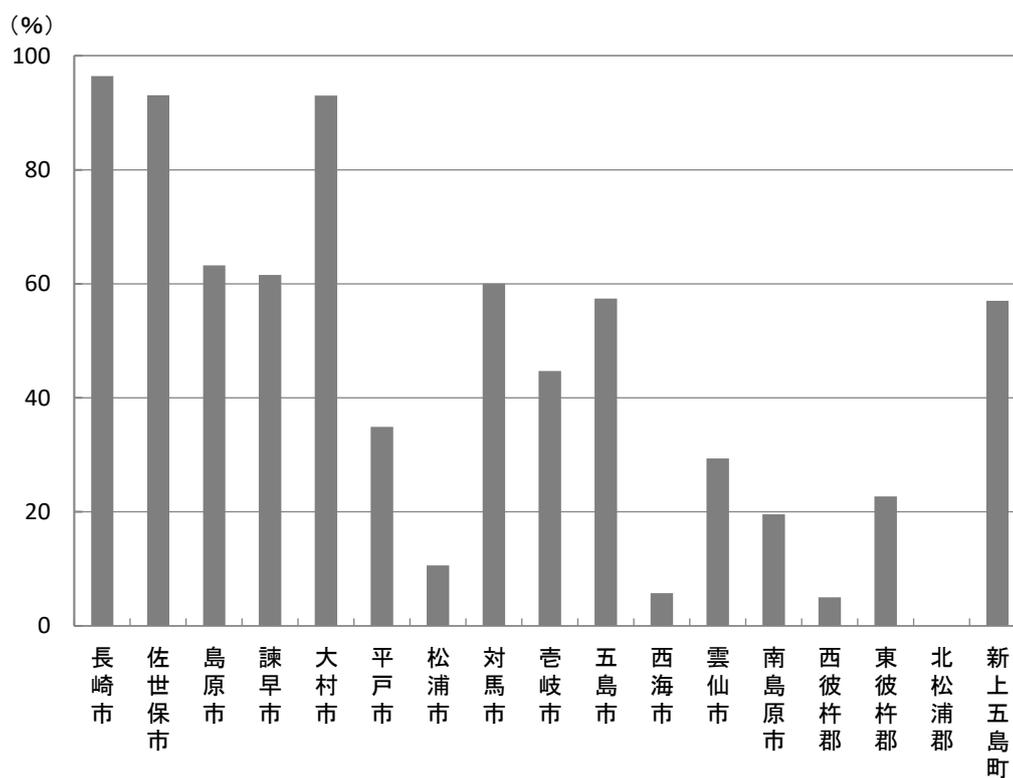


(表 D から作成)

9 患者の受診動態

2017年に患者が初めてがんと診断された病院(初診病院)の所在地と患者の居住地との関係を図9-1、表Eに示した。県全体の39.3%が長崎市で診断を受けていた。県内にある17の郡市のうち長崎市、佐世保市、大村市の地域では90%以上とほとんどの人が居住地域内の施設で診断を受けていた。一方、島原市は63.3%、諫早市は61.6%、対馬市は60.1%、五島市は57.4%、新上五島町は57.0%に留まった。北松浦郡の患者は88.6%が佐世保市で、西海市の患者は50.5%が佐世保市もしくは39.0%が長崎市で、松浦市の患者は48.7%が佐世保市、35.5%が県外の医療機関を訪れていた。西彼杵郡の患者は92.4%が長崎市で、平戸市の患者は58.2%が佐世保市で診断を受けていた。雲仙市の患者は同市のほかに諫早市、大村市で、南島原市の患者は島原市で、東彼杵郡の患者は大村市の医療機関を訪れる者が多かった。壱岐市、対馬市、松浦市では県外で診断を受けた者の割合が高く、他の地域と異なる傾向を示していた。

図9-1 患者住所と初診病院住所が同一である割合 2017年



(表Eから作成)

表 E

患者住所と初診病院住所との関係

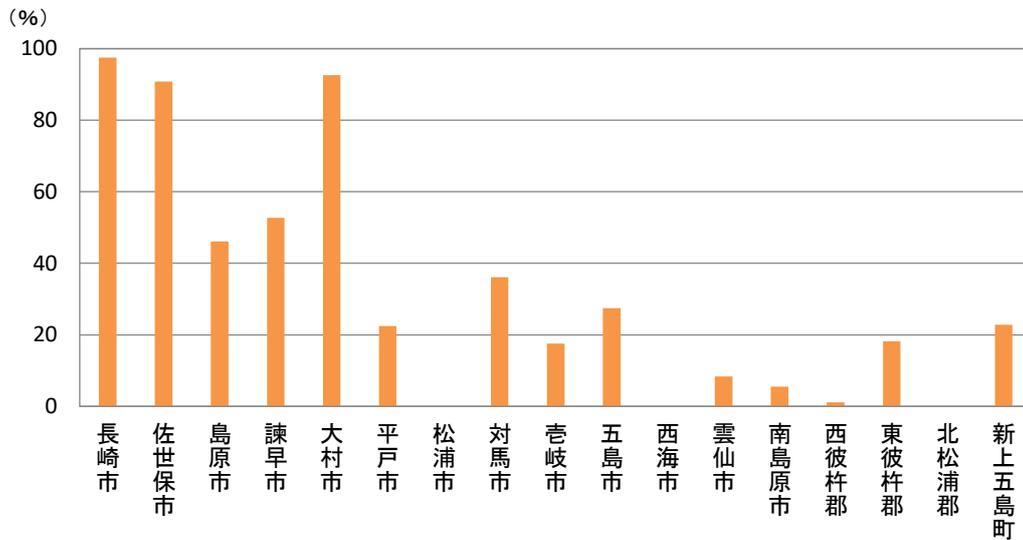
2017年

患者住所	初診施設設の所在地																合計			
	長崎市	佐世保市	島原市	諫早市	大村市	平戸市	松浦市	対馬市	壱岐市	五島市	西海市	雲仙市	南島原市	西彼杵郡	東彼杵郡	北松浦郡		新上五島町	県外	
長崎市	96.4	0.1	0.0	1.1	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	100.0
佐世保市	2.0	93.1	0.0	0.0	0.4	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	3.0	100.0
島原市	5.8	0.0	63.3	9.1	13.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	100.0
諫早市	10.1	0.0	0.0	61.6	25.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.0	1.1	100.0
大村市	3.1	0.2	0.0	2.4	93.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	1.1	100.0
平戸市	1.9	58.2	0.0	0.0	0.8	34.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.2	100.0
松浦市	2.2	48.7	0.0	0.0	0.7	1.8	10.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0	35.5	100.0
対馬市	0.6	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	60.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.7	100.0
壱岐市	0.6	0.0	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	44.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	52.8	100.0
五島市	31.9	0.8	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	57.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	100.0
西海市	39.0	50.5	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	0.0	0.0	0.3	2.1	0.0	0.0	0.6	1.2	100.0
雲仙市	7.2	0.0	8.0	28.7	23.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.3	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	100.0
南島原市	7.8	0.0	35.1	15.4	13.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	19.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.5	100.0
西彼杵郡	92.4	0.0	0.0	0.3	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.3	1.5	100.0
東彼杵郡	0.8	24.5	0.0	0.0	30.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.7	0.0	0.0	0.0	21.7	100.0
北松浦郡	1.6	88.6	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.2	100.0
新上五島町	31.9	3.4	0.0	0.4	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	57.0	4.3	100.0
長崎県	39.3	22.6	4.1	7.9	11.1	0.9	0.2	1.3	1.0	1.5	0.2	1.4	1.2	0.3	0.8	0.0	0.0	0.9	5.1	100.0

数字は%を示す

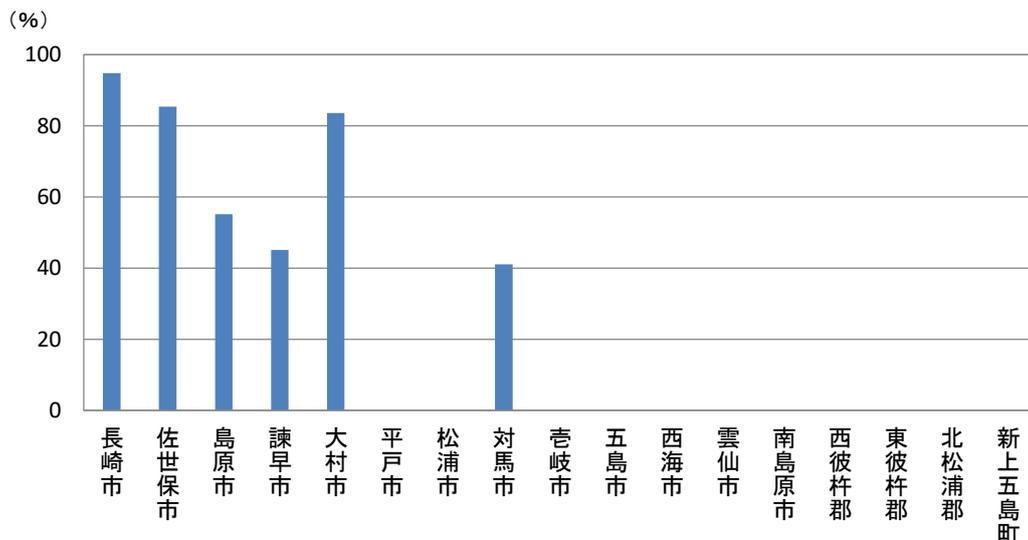
図 9-2～図 9-4 には患者の居住地ごとに、居住地内で初回治療を受けた医療機関の割合を、観血的治療、放射線治療、薬物治療ごとに示した。

図 9-2 患者住所と観血的治療病院住所が同一である割合 2017年



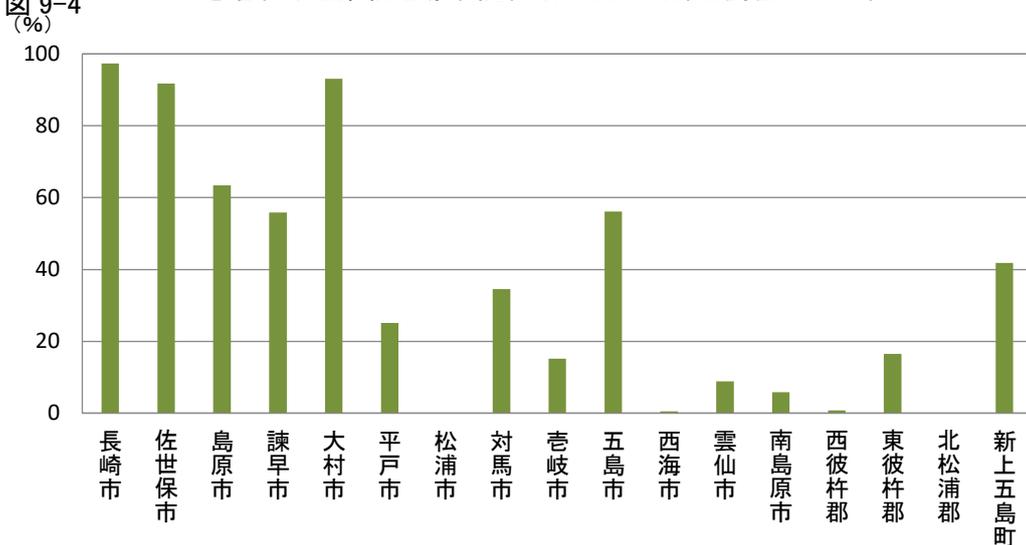
(表 F-1 から作成)

図 9-3 患者住所と放射線治療病院住所が同一である割合 2017年



(表 F-2 から作成)

図 9-4 患者住所と薬物治療病院住所が同一である割合 2017年



(表 F-3 から作成)

表 F-1～表 F-3 は、同じ期間に患者が治療を受けた病院の所在地と患者の居住地の関係を示したものである。

表 F-1

患者住所と観血的治療病院住所との関係

2017年

患者住所	治療施設住所																	合計		
	長崎市	佐世保市	島原市	諫早市	大村市	平戸市	松浦市	対馬市	壱岐市	五島市	西海市	雲仙市	南島原市	西彼杵郡	東彼杵郡	北松浦郡	新上五島町		県外	
長崎市	97.5	0.0	0.0	0.6	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	100.0
佐世保市	3.2	90.8	0.0	0.0	1.2	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	0.0	3.7	100.0
島原市	13.3	0.4	46.1	12.0	21.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	100.0
諫早市	14.1	0.0	0.0	52.8	30.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	2.1	100.0
大村市	4.3	0.2	0.0	1.6	92.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	100.0
平戸市	2.0	67.2	0.0	0.0	1.5	22.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.8	100.0
松浦市	1.9	64.5	0.0	0.0	0.8	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	31.7	100.0
対馬市	1.5	0.6	0.0	0.3	0.6	0.0	0.0	36.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	60.9	100.0
壱岐市	0.3	0.0	0.0	0.0	1.5	0.0	0.0	0.0	17.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	80.7	100.0
五島市	57.0	0.7	0.0	0.4	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	27.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	100.0
西海市	40.5	54.0	0.0	0.3	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6	100.0
雲仙市	13.0	0.0	6.8	33.7	36.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8	100.0
南島原市	13.4	0.0	30.9	20.3	25.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.5	5.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	100.0
西彼杵郡	98.1	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	100.0
東彼杵郡	3.7	26.8	0.0	0.2	25.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	18.2	0.0	0.0	0.0	0.0	25.9	100.0
北松浦郡	1.8	87.6	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	9.7	100.0
新上五島町	59.0	5.9	0.0	0.3	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	22.8	0.0	9.8	100.0
長崎県	44.3	22.8	2.7	7.0	12.0	0.6	0.0	0.8	0.4	0.8	0.0	0.4	0.3	0.1	0.7	0.0	0.4	0.0	6.8	100.0

数字は%を示す

表 F-2

患者住所と放射線治療病院住所との関係

2017年

患者住所	治療施設住所																	合計		
	長崎市	佐世保市	島原市	諫早市	大村市	平戸市	松浦市	対馬市	壱岐市	五島市	西海市	雲仙市	南島原市	西彼杵郡	東彼杵郡	北松浦郡	新上五島町		県外	
長崎市	94.8	0.0	0.1	0.3	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	100.0
佐世保市	3.7	85.4	0.2	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.6	100.0
島原市	14.9	0.0	55.2	3.4	23.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.4	100.0
諫早市	16.6	0.3	0.0	45.1	33.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	100.0
大村市	4.7	0.0	0.0	2.3	83.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.4	100.0
平戸市	1.6	88.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.5	100.0
松浦市	5.6	66.7	0.0	0.0	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	100.0
対馬市	1.3	0.0	0.0	0.0	2.6	0.0	0.0	41.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	55.1	100.0
壱岐市	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.3	100.0
五島市	76.1	0.0	0.0	0.0	6.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.4	100.0
西海市	27.4	56.5	0.0	0.0	4.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.3	100.0
雲仙市	13.9	0.0	11.4	38.0	32.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.8	100.0
南島原市	11.5	0.0	37.9	11.5	26.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	12.6	100.0
西彼杵郡	92.7	0.0	0.0	1.6	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	100.0
東彼杵郡	5.4	33.8	0.0	0.0	36.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	24.3	100.0
北松浦郡	0.0	85.7	0.0	0.0	2.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.4	100.0
新上五島町	73.3	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	100.0
長崎県	41.9	22.9	3.4	6.9	13.8	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.8	100.0

数字は%を示す

表 F-3

患者住所と薬物治療病院住所との関係

2017年

患者住所	治療施設住所																	合計		
	長崎市	佐世保市	島原市	諫早市	大村市	平戸市	松浦市	対馬市	壱岐市	五島市	西海市	雲仙市	南島原市	西彼杵郡	東彼杵郡	北松浦郡	新上五島町		県外	
長崎市	97.4	0.1	0.0	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.3	100.0
佐世保市	2.0	91.8	0.0	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	4.1	100.0
島原市	6.4	0.0	63.5	10.6	14.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	100.0
諫早市	8.9	0.1	0.0	55.8	33.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	100.0
大村市	3.2	0.4	0.0	0.9	93.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	100.0
平戸市	1.4	66.0	0.0	0.0	0.5	25.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.0	100.0
松浦市	1.3	61.3	0.0	0.0	0.0	3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.4	100.0
対馬市	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	34.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	65.0	100.0
壱岐市	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	15.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	84.2	100.0
五島市	34.0	0.4	0.0	0.4	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	56.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.4	100.0
西海市	40.2	51.5	0.0	0.5	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	5.2	100.0
雲仙市	7.1	0.0	9.5	38.2	34.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	100.0
南島原市	10.5	0.0	41.0	18.9	22.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	5.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	100.0
西彼杵郡	97.3	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	100.0
東彼杵郡	2.7	25.8	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	100.0
北松浦郡	1.0	92.7	0.0	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.2	100.0
新上五島町	43.3	4.5	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	41.8	0.0	9.7	100.0
長崎県	40.2	22.3	4.3	7.9	13.1	0.7	0.0	0.8	0.3	1.6	0.0	0.4	0.3	0.0	0.6	0.0	0.7	0.0	6.9	100.0

数字は%を示す